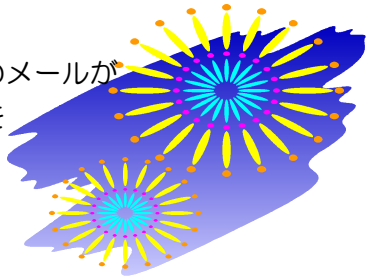
教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.１７３
令和４年９月２１日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

長月・９月も終盤となりました。いつもなら今金八幡宮の祭典で、子どもたちの笛や太鼓の音色、太鼓合戦や踊りの披露がある頃ですが、今年も山車の運行は見合わせることとなり、少し寂しい気もします。２０日の『Re ☆ Start いまかね』の花火大会は天気に恵まれて美しかったです。元気が出ました。ありがとうございました。

先月は大雨もありました。ずっと会っていなかった友人から、心配のメールが届いたり、電話をいただいたり。改めてマスコミ、全国ニュースの力を実感していたところです。ありがたいことです。感謝。



教育委員リレーエッセイ

『　リアルな体験　』

今金町教育委員　　永　井　　章

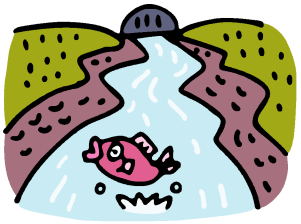
８月末にピリカダム湖でカヌー体験会を開催しました。当日は晴天に恵まれ気持ちよくピリカの自然を味わってきました。参加者は小中学生９名、保護者２名、指導者７名、計１８名でピリカダム湖から後志利別川上流部へと上っていきました。水量が少なくて目的地点までは行けませんでしたが、川の流れを体感できるところまではなんとか行けました。



ところで、カヌーをまっすぐ進めるにはちょっとしたコツが必要です。
２～３人でカヌーに乗るのですが全員同じ側をパドルで漕いでいては左に行ったり、右に行ったり、はたまたぐるぐる回転ばかりしてしまいます。左側、右側をバランスよく同じ力で漕がなければまっすぐ進んでくれないのです。
だから初めてカヌーに乗る人はほとんどまっすぐ進んでくれないのです。
そう体験しながらだんだんコツをつかんでくると面白いようにまっすぐ進んで行くのです。

自分でカヌーを操作していると実感するとどんどん楽しくなっていきます。そして周りの景色を見る余裕が出てきます。目線が水面ギリギリのところにあるので日常では感じられない景色がそこにあるのです。

折り返してから風が強く吹いてきてなかなかカヌーが前に進みません。ちょっと漕ぐのを休んでしまうと風でカヌーが押し返されてしまいます。そしてダム湖に出ると風の影響でけっこうな波が立っていました。まるで海にいるような感じです。横波をまともに食らったら転覆してしまいそうでした。あらためて自然の力はすごいと体感させられました。



今回は１時間ちょっとの体験会でしたが、参加者のみなさんは自分目線のピリカダム湖を楽しんでくれたと思います。また、来年は後志利別川・川下りを開催したいと思っています。ワイルドな体験会になると思いますので、ぜひ一緒にリアル後志利別川を体感いたしましょう！